

平成 23 年 4 月 4 日

財団法人日本卓球協会
強化本部

2011 アジア卓球選手権大会男子日本代表選手選考基準 (大会期間：2011. 9. 12～18 於レバノン)

1. 男子団体、男子シングルス代表（5名）の選出方法

- (1)平成 22 年度全日本卓球選手権大会男子シングルス優勝者（1名）
- (2)2011 年 5 月 I T T F 発表のロンドンオリンピックシングルス出場内定者（2名）
- (3)2010 年 6 月 1 日から 2011 年 5 月 31 日までの国際大会において、世界ランキング 30 位以内の選手（同一選手および日本選手は除く）に 4 名以上勝利した選手の中から 1 名のみ強化本部にて決定する。（1名）
- (4)国内選考会優勝者（1名）
- (5)強化本部推薦（若干名）

上記(1)～(4)において該当者が 5 名に満たない場合および選手が重複した場合、次の 2 点を勘案し強化本部にて決定する。

- イ、 国際競争力の実績と評価。
- ロ、 国際競争力向上への高い潜在性があると思われる選手。

2. 国内選考会

出場資格（但し、下記に該当する ITTF の定める世界選手権出場資格を有する者）

※開催日程：平成 23 年 6 月 8 日～10 日を予定（青森県）競技方法等の詳細は後日通知

- 1)平成 23 年度 N T 選手および N T 候補選手
- 2)平成 22 年度全日本卓球選手権大会シングルスベスト 8 の選手。
- 3)平成 22 年度国民体育大会成年男子の部優勝チームの出場選手。
- 4)平成 22 年度全日本社会人卓球選手権大会シングルス 2 位以内の選手。
- 5)平成 22 年度全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）シングルス 2 位以内の選手。
- 6)平成 22 年度全日本学生選抜卓球選手権大会シングルス 2 位以内の選手。
- 7)平成 22 年度全国高校総合体育大会シングルス 2 位以内の選手。
- 8)平成 22 年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部 2 位以内の選手。
- 9)平成 22 年度全国中学校総合体育大会シングルス優勝者。
- 10)平成 22 年度全日本卓球選手権大会カデットシングルス(13・14 才)の部各優勝者。
- 11)強化本部推薦（若干名）

3. ダブルス種目

男子ダブルス 2 組、混合ダブルス 5 組のペアリングについては強化本部にて決定する。
なお、シングルの代表者の他、1 名を上限として加えることがある。

4. 補足基準

代表決定者が故障等で参加が不能となった場合、その代替選手は強化本部で決定する。

以上

平成 23 年 4 月 4 日

財団法人日本卓球協会
強化本部

2011 アジア卓球選手権大会女子日本代表選手選考基準 (大会期間：2011.9.12～18 於レバノン)

1. 女子団体、女子シングルス代表（5名）の選出方法

- (1)平成 22 年度全日本卓球選手権大会女子シングルス優勝者（1名）
- (2)2011 年 5 月 I T T F 発表のロンドンオリンピックシングルス出場内定者（2名）
- (3)2010 年 6 月 1 日から 2011 年 5 月 31 日までの国際大会において世界ランキング 20 位以内の選手(同一選手および日本選手は除く)に 4 名以上勝利した選手の中から 1 名のみ強化本部にて決定する。（1名）
- (4)国内選考会優勝者（1名）
- (5)強化本部推薦（若干名）
上記(1)～(4)において該当者が 5 名に満たない場合および選手が重複した場合、次の 2 点を勘案し強化本部にて決定する。
 - イ、 国際競争力の実績と評価。
 - ロ、 国際競争力向上への高い潜在性があると思われる選手。

2. 国内選考会

出場資格（但し、下記に該当する ITTF の定める世界選手権出場資格を有する者）

※開催日程：平成 23 年 6 月 3 日～5 日（静岡県湖西市）競技方法等の詳細は後日通知

- 1)平成 23 年度 N T 選手および N T 候補選手
- 2)平成 22 年度全日本卓球選手権大会シングルスベスト 16 の選手。
- 3)平成 22 年度国民体育大会成年女子の部優勝チームの出場選手。
- 4)平成 22 年度全日本社会人卓球選手権大会シングルスベスト 4 の選手。
- 5)平成 22 年度全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）シングルスベスト 4 の選手。
- 6)平成 22 年度全日本学生選抜卓球選手権大会シングルスベスト 4 の選手。
- 7)平成 22 年度全国高校総合体育大会シングルスベスト 4 の選手。
- 8)平成 22 年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部ベスト 4 の選手。
- 9)平成 22 年度全国中学校総合体育大会シングルス優勝者。
- 10)平成 22 年度全日本卓球選手権大会カデットシングルス(13・14 才)の部各優勝者。
- 11)強化本部推薦（若干名）

3. ダブルス種目

女子ダブルス 2 組、混合ダブルス 5 組のペアリングについては強化本部にて決定する。
なお、シングルの代表者の他、1 名を上限として加えることがある。

4. 補足基準

代表決定者が故障等で参加が不能となった場合、その代替選手は強化本部で決定する。

以上